

平成13年5月22日

## ナイジェリア紛争予防管理プロジェクトに対する拠出について

1. わが国政府は5月22日（火）、国連のナイジェリア紛争予防管理プロジェクトを支援するため、国連事務局内の「特別ミッション並びに予防外交・平和構築活動支援信託基金」に対するわが国拠出金から8万米ドルを使用することを決定した。
2. ナイジェリア連邦共和国では、2002年から2003年の間に地方選挙および大統領選挙を実施予定であり、国連のナイジェリア紛争予防管理プロジェクトは、来る選挙が民主的かつ円滑に行われるために、現地の市民社会の参加も得て紛争管理・市民教育等を議題とした会議を開催する。今回の拠出金は、この会議の開催経費等に使われる。
3. わが国政府としては、このような国連のプロジェクトを支援することは、1999年5月の民政移管以来のナイジェリアにおける民主化プロセス支援の一環として、現在進行中の民主化プロセスを定着させ、紛争の再発を防止し、平和構築を進めることに寄与するものと考えている。
4. わが国のナイジェリアに対する選挙支援は、1999年に続き今回が2回目となる。

### 【参考】

- ナイジェリアでは、約16年間政権を担当した軍部より民政移管を受けて行われた1999年2月の大統領選挙でオバサンジョ大統領が選出され、1999年5月、第4共和制初代大統領に就任した。
- オバサンジョ大統領は、公式実務賓客として21日から23日まで訪日中である。
- 1999年の選挙支援では、ナイジェリア連邦議会選挙および大統領選挙支援として国連を通じて41万米ドルの拠出を行うと同時に、両選挙の透明性および信頼性を高めるため、国連の調整下で行われる国際選挙監視団にも参加し、現地での選挙監視活動を行った。